

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		食品安全の確保に必要な総合的施策の推進				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	12-②
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	26,751	25,330	27,702	29,264	36,349
	補正予算	-36				
	繰越し等					
	計	26,715	25,330	27,702		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		23,695	16,459	20,135		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		食品健康影響評価技術研究の推進				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	12-①
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	194,400	194,260	176,850	183,450	204,960
	補正予算					
	繰越し等					
	計	194,400 <0>	194,260 <0>	176,850 <0>		
執行額		186,458	191,318	174,079		

政策評価調書（個別票2）

政策名	食品安全の確保に必要な総合的施策の推進					番号	12-②	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表に おいて● となっているもの	●	1	一般	内閣本府	食品安全政策費	リスクコミュニケーション実施経費	29,264	36,349	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						29,264	36,349	
合計						<>の内数	<>の内数		
						29,264	36,349		
						の内数	の内数		

政策評価調書（個別票2）

政策名	食品健康影響評価技術研究の推進					番号	12-①	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表に おいて● となっているもの	●	1	一般会計	内閣府	食品安全政策費	食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	183,450	204,960	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						183,450	204,960	
合計						<>の内数	<>の内数		
						183,450	204,960		
						の内数	の内数		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名			食品安全の確保に必要な総合的施策の推進				番号	12-②	(千円)
事務事業名	概要	整理番号	予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	達成しようとする目標及び実績		
			30年度当初予算額	31年度概算要求額	増△減額		政策評価結果のポイント		
							概算要求への反映状況		
リスクコミュニケーション実施経費	食品のリスク評価結果等について国民、関係者相互間の情報及び意見の交換の実施。	● 1	29,264	36,349	7,085	△ 2,558	<p>目標：リスク評価の内容に関する意見交換会への参加者に対するアンケート調査における「内容の理解度が増進した者」の割合について、直近3年度平均を、その前の3年度平均より増加させる。</p> <p>実績：平成25～27年度の平均(88.7%)は、前3年度平均(22～24年度81.2%)より増加し、達成。</p> <p>平成28～30年度の平均は、H30年度実績が出てから成果を測る。</p> <p>国民のニーズを踏まえたリスクコミュニケーションが実施できたと考えるが、リスクコミュニケーションは常に国民のニーズを踏まえより適切かつ効率的に推進する必要があるため、引き続き戦略的にリスクコミュニケーションを実施していく。</p> <p>食品安全委員会が行うリスク評価等についてのリスクコミュニケーションについて、食品安全に関する科学的根拠に基づく基礎知識の普及啓発や情報発信、教育関係者とのリスクコミュニケーションの連携強化、食物アレルギー及び健康食品に関する情報発信の強化を図るために必要な予算を重点的に要求する一方、普及啓発等の実施について効率化を実施し、予算の減額を行った。</p>		

事務事業名	概要	整理番号	予算額			政策評価結果の反映 による見直し額(削 減額)	達成しようとする目標及び実績
			30年度 当初予算額	31年度 概算要求額	増△減額		政策評価結果のポイント
							概算要求への反映状況
合計			29,264	36,349	7,085	△ 2,558	

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		食品健康影響評価技術研究の推進					番号	12-①	(千円)
事務事業名	概要	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	達成しようとする目標及び実績	
				30年度当初予算額	31年度概算要求額	増△減額		政策評価結果のポイント	
								概算要求への反映状況	
食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	食品健康影響評価（リスク評価）等を行うために必要な科学的研究の実施	●	1	183,450	204,960	21,510	△ 38,490	<p>【目標】 信頼性の高いリスク評価の効果的・効率的な実施を促進する。評価基準、ガイドライン、リスク評価書の作成等に研究結果が引用された課題の割合を30%以上とする。</p> <p>【実績】 平成29年度の引用された課題の割合は33%であった。</p> <p>主要な測定指標である、評価基準、ガイドライン、リスク評価書の作成等に研究結果が引用された課題の割合（研究終了後1年時点）は33%となり、目標を達成した。今後も信頼性の高いリスク評価の効果的・効率的な実施を促進していく。</p> <p>「食品の安全性の確保のための調査・研究の推進の方向性について（平成26年12月全部改定）」に沿って、ワイン等に用いられる添加物の合理的な評価方法の確立、新たな育種技術に対応したリスク評価の確立、食衛法の改正に伴う「指定成分等」のリスク評価など、将来の食品安全リスクを見据え、課題に対応したリスク評価を行うための研究事業に重点的に予算要求をする一方、既存の研究事業について経費を見直し、予算の減額を行った。</p>	

事務事業名	概要	整理番号	予算額			政策評価結果の反映 による見直し額(削 減額)	達成しようとする目標及び実績
			30年度 当初予算額	31年度 概算要求額	増△減額		政策評価結果のポイント
							概算要求への反映状況
合計			183,450	204,960	21,510	△ 38,490	